

わが街の 未来を変える この一票

令和7年4月28日発行  
四日市市明るい選挙推進協議会  
(諏訪町1番5号・市選挙管理委員会事務局内)



四日市市文化会館で開かれた新成人への選挙啓発に参加した地区幹事のみなさん

## 選挙啓発活動について

明るい選挙推進協議会会長 高橋 佳子

四日市市明るい選挙推進協議会は、昭和38年2月8日に発足し、今年で62年目を迎えることができました。日頃より委員の皆様方におかれましては、各地区における啓発活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて令和6年は、衆議院議員総選挙と四日市市長選挙の2つの選挙が執行されました。衆議院議員総選挙においては、首相就任から投開票日までの日数が戦後最短を記録したことは記憶に新しいことです。その約1か月後には四日市市長選挙が執行され、臨時の選挙啓発としてトナリエ四日市において明るい選挙啓発ポスター及び書道コンクール作品展示会を開催し、あわせて模擬投票イベントを実施して投票の呼びかけを行いました。

啓発活動というのは地道なもので、なかなか効果が目に見えるものではありません。しかしながら、こうした活動の積み重ねは、いつか必ず実を結びます。その思いを胸に、今後も四日市市明るい選挙推進協議会が一丸となって投票参加を呼びかけていきたいと思っておりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

## 退任にあたって 前四日市市選挙管理委員会委員長 渡邊 八尋

私は、この度令和7年3月27日の任期満了をもって選挙管理委員会委員長を退任いたしました。

明るい選挙推進協議会の委員の皆様には、在任中大変お世話になりました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。

私は平成17年に委員として着任して以来、約20年にわたって活動をしてまいりました。また、平成29年からは委員長として、本市の啓発事業や選挙の執行にかかわらせていただきました。

在任中の平成27年には公職選挙法の改正がなされ、選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられました。そこから10年という節目を迎える本年は、参議院議員通常選挙及び三重県知事選挙の執行が予定されています。投票率が全国的に低迷する中、選挙啓発の成果はなかなか顕著には現れてこない状況にあります。しかし、若い有権者をはじめとして様々な年齢層の有権者に向けて粘り強く啓発に取り組んでいくことは、非常に重要であります。その最前線でご活動いただいているのが明推協委員の方々であり、皆様には感謝の念に堪えません。投票率向上への取組には、今後とも皆様のお力添えが是非とも必要だと考えておりますので、引き続きご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様のご健康と今後のご活躍を祈念して私の挨拶とさせていただきます。今まで大変お世話になり、誠にありがとうございました。



令和6年度総会での渡邊前委員長

## 選挙管理委員会委員のご紹介

四日市市議会2月定例会月議会で以下の選挙管理委員4名が選ばれました。また、その後開催された選挙管理委員会でも毛利彰男氏が委員長に決まりました。

委員長 毛利 彰男	委員 三田 泰雅	委員 藤井 健司	委員 川本 一子
-----------	----------	----------	----------

## 政治への関心を一票へ



八巻 敬司（羽津地区）

今日、民主主義の安定した行政下、安心・安全な社会環境のもとで日々生活ができています。この環境を維持・発展していくためには、一人一人の政治に対するより一層の関心を寄せていただくことが必要です。

平成27年には、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。最近、投票所では若い方が少々緊張気味の表情で一人又は家族同伴で来場される様子が増えており、家族内での選挙に対する関心が高くなってきているように思います。

明推協では、投票率向上に寄与すべく様々な啓発活動を行っています。羽津地区においても、夏祭りや文化祭、もちつき大会などの各行事で啓発物資を配布するなどしています。多くの人々に政治へのより一層の関心を寄せていただき、投票率が向上していくことを願います。

## 令和6年度に実施した啓発事業の紹介



◎ 選挙啓発ポスター及び書道コンクール作品展示会 & 模擬投票イベント（トナリエ四日市）  
作品展示期間：10月7日（月）～14日（月・祝）／ 模擬投票実施日：10月12日（土）～14日（月・祝）

令和6年度は、四日市市長選挙の啓発事業として、明るい選挙推進協議会と選挙管理委員会が合同で啓発を行いました。書道コンクールは、令和6年が初めての実施でしたが、数多くの作品の応募がありました。

模擬投票の様子②



模擬投票の様子①



啓発物資を配布する委員



会場の様子

作品展示の様子



## 四日市市二十歳を祝う会に参加して

笹原 久子（海蔵地区）

最近の選挙の状況を見ると、まだまだ若年層の投票率が高いとは言えず、政治への関心の低さが見受けられます。若者の集うイベント等を通じて、いかに政治や選挙に関心を持ってもらうよう働きかけられるかが大きな課題となっています。また、さまざまな機会を活かし、家庭や地域への啓発を行うとともに、小中学生にも主権者教育を通じて、政治や選挙に関心をもってもらうことも大切です。

時代に寄り添った新しい啓発のあり方や地道な活動、地域の人たちに密着した活動等ねばり強い取り組みが必要ではないでしょうか。

## 表彰受賞者のご紹介

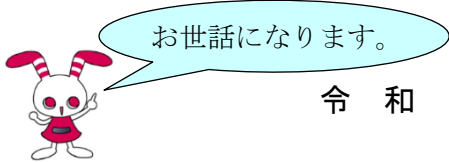


長年、地区での啓発事業をはじめ、明るい選挙の推進に尽力された委員には、市選挙管理委員会委員長から表彰していただいております。

今年度は、次の2名が表彰されました

富洲原地区 高橋 はるみ 様  
内部地区 堀 育夫 様

おめでとうございます！！



## 令和 7 年 度 明 推 協 委 員 名 簿

○印は地区幹事

令和7年4月28日現在

地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名	地区	氏名
富洲原	○宮脇 榮喜 高橋 はるみ 鈴木 修市 伊藤 美代子 樋口 ハル子 山下 誠一	日永	○鈴木 正明 平良 直美 西村 靖枝 浅川 八重子 中村 実紀 加藤 千登世 濱中 康子 加藤 雄二	小山田	○北尾 喜子 平尾 充子 森田 ふさ子 酒井 美枝子 須藤 孝子 田中 四郎	三重	○大治 博幹 國武 京子 服部 善男 西川 初七 落合 薫 伊崎 司郎 羽野 宏夫	大矢知	○林 純子 三輪 真純 筑紫 家孝 加藤 茂 栗須 勇	中部	○水谷 謙之 豊田 百合子 田中 紀子 山口 明子 稲垣 裕子 南 喜美代 渡辺 富美夫
富田	○高橋 佳子 渡邊 佳代子 渡邊 雅代 原田 郁子 伊藤 信彦	四郷	○伊藤 町子 森 勝生 伊達 章平 民谷 厚子 真弓 秀子	川島	○清水 正己 後藤 誠一 今村 博志 澤村 弘行 毛利 英和	県	○赤井 眞知子 矢田 恵美 清水 康子 藤波 誓子	河原田	○山田 眞美子 今村 亘 大平 さなえ 高橋 艶子 伊藤 ひと美	海蔵	○笹原 久子 森下 尚子 前川 千鶴子 石崎 裕子 今井 啓二
羽津	○八巻 敬司 本間 教昭 安田 久子 斉木 一彦 長山 里美 坂 地三	内部	○村山 久子 堀 育夫 中野 恵子 佐々木 幹男 前唄 千恵	神前	○佐野 しのぶ 鈴木 敏夫 川上 正剛 一見 融 森田 晴美	八郷	○三林 政見 山尾 和子 山本 敏明	水沢	○矢田 宗久 加藤 俊二 清水 敏弘 原 悦子	橋北	○塚脇 大仁 中平 小夜子 伊藤 重幸 伊藤 豪人
常磐	○梅井 通夫 塚本 和泉 丹羽 章 川村 育子 竹腰 利治 堀野 美知子	塩浜	○石田 千草 渋谷 陽子 林 よし子 伊藤 富子	桜	○小西 功 能勢 陽子 伊藤 隆夫 林 幸一 生川 久美子 若松 和昭 山本 孝幸	下野	○下田 修 豊田 隆 谷口 晴彦 丹羽 陽子 大橋 健一	保々	○市川 収 藤牧 千恵美 葛巻 華子 柴田 明美	楠	○裏川 薫 矢田 美千代 竹内 チエ子 高見 英朗 今村 栄子

### 広報委員会

委員長 山田 眞美子(河原田)

委員 八巻 敬司(羽津)、三林 政見(八郷)、笹原 久子(海蔵)、林 純子(大矢知)

#### ◎ 令和6年度中に退任された方 — 長い間、ありがとうございました。

[保々] 堀田 ふじ子 [楠] 森本 美佳 [水沢] 黒田 幸生 [八郷] 石田 隆子 [桜] 岡本 宏明  
[羽津] 尾崎 久美子 [神前] 門脇 正幸 [三重] 永野 智也

#### ◎ 令和6年度中に就任された方 — よろしくお願ひします。

[富田] 伊藤 信彦 [下野] 大橋 健一 [海蔵] 今井 啓二

#### ◎ 令和7年度に就任された方 — よろしくお願ひします。

[水沢] 加藤 俊二 [楠] 今村 栄子 [桜] 生川 久美子 [羽津] 本間 教昭 [神前] 一見 融 [三重] 羽野 宏夫

#### あとなぎ (広報委員一同)

◎…衆院選・市長選の期日前投票の立会人ご苦勞様でした。令和7年度も参院選(7月/任期満了)と知事選(9月/任期満了)が執行予定です。一人でも多くの人に選挙に来てもらい、貴重な「一票」を投じてもらえるよう、明るい選挙推進協議会一丸となって啓発活動に努めましょう。

◎…期日前投票所の利用者は年々増加しています。今年執行予定の参院選、知事選においても期日前投票の利用に期待をしたいと思います。

◎…令和6年度の市長選より受付で本人確認をする際の氏名の読み上げを行わなくなりました。個人的にこの運用には賛成です。今後もこうした投票環境の向上に寄与する取り組みが広まればよいと思います。

◎…近年はSNSやインターネットを通じて選挙情報を入手する有権者が増えています。時代に合わせて啓発の方法を工夫する必要がありますね。